

『まえがき』

彦根市教育委員会 教育長 善住 喜太郎

彦根市民文芸作品入選集も、今回で五十二回目の発刊を迎えることとなりました。

このように長きにわたり続けられてこられましたのも、本市はもとより、近隣の市町から多数ご応募をいただいた皆様の熱意と意欲のたまものであると深く感謝申し上げます。

この伝統ある市民文芸につきましては、応募いただく作品のレベルの高さに毎回驚きますとともに、創作活動が多くの方々の暮らしに根付いておりますことに、改めて常日頃からの皆様の鍛錬と創作への並々ならぬ意欲に敬意を表する次第であります。

今回、入選された作品を一つひとつ拝見しますと、自らの研ぎ澄まされた感覚を通じて、日々の何気ない暮らしの中から、切り取られたひとコマの出来事や、郷土の豊かな自然や歴史や文化に浸る中で、「ことば」に残さずにはいられないという素直な心の衝動が表現された作品が数多く、深く感銘を受けたところであります。

この作品入選集をひとりでも多くの皆様にお読みいただき、作品の持つすばらしさやことばの持つ美しい響きと余韻を感じ取っていただくことで、日々の暮らしがより豊潤で充実したものになりますとともに、この文芸作品創作活動の輪が、若年層の方々まで、さらにいつそう広がりますことをご期待申し上げます。

これからも、ことばを選択し自分の心を表現するという文芸の魅力をひとりでも多くの方々に伝え、貴重な文化として世代を越えて受け継いでいきたいと考えております。

最後になりましたが、多くの優れた作品の中から入賞作品を審査いただきました選者の皆様、ならびに作品をお寄せいただきました出品者の皆様に心からお礼を申し上げ、発刊に寄せる言葉とさせていただきます。

平成二十八年七月